

受賞・表彰

2022年11月17日

国際関係学部国際学科の羽後静子教授が国際交流推進功労者（個人の部）として表彰されました

羽後静子先生、表彰おめでとうございます！

11月16日（水曜日）、本学部の羽後静子教授が、あいち国際プラザにて、令和4年度国際交流推進功労者（個人の部：1名）として表彰されました。

国際交流推進功労者表彰制度の趣旨

多年にわたり県内の国際交流の推進に尽力し、その功績の顕著な者又は団体を顕彰することにより、その功労に報い、今後の国際交流の進展に寄与することを目的とする。

『公益財団法人愛知県国際交流協会国際交流推進功労者表彰制度の概要』より抜粋

羽後先生からの表彰にあたってのコメント

2004年、カナダの大学から中部大学に赴任して以来、愛知県内、特に春日井市内のフィリピン女性たちと学生たちとの共同研究と交流が始まり、ゼミ生たちと何度かフィリピンを訪問しました。2008年愛知県からの委託事業で、日本人と結婚して子育て中のフィリピン人が日本の教育、医療、法律の基礎知識を理解できるよう英語とタガログ語で「生活マニュアル」を作成、県下のフィリピン人家族に配布しました。その時代のゼミ生が、のちにフィリピン女性との交流をまとめた本がベストセラーになり、映画化が決定、来秋公開される予定です。これからも学生たちの学びの場でもある地域社会で、国際交流に関わることができれば幸いです。

羽後静子教授

教員（研究室）紹介ページ

※ 国際関係学部の教員（研究室）紹介ページです。

令和4年度国際交流推進功労者表彰式



主な功労：
平成20年に「SALVIFIC（中部・日比助けあいネットワーク）」を設立し、県内に在住するフィリピン人女性や混血児の置かれた状況を知ってもらい活動を行っている。また、日比混血児劇団の春日井公演受け入れのために尽力した。さらに、カナダ・ケローナ市の市民団体などとの交流やシンガポール国立大学の学生とオンライン交流を行うなど、地域の国際交流の推進に貢献した。



向かって一番右が羽後静子教授

令和4年度国際交流推進功労者表彰についての詳細は以下をご確認ください。

→ [令和4年度国際交流推進功労者表彰](#)

羽後静子教授の今後ますますのご活躍をお楽しみに！

Share: [f](#) [X](#) [LINE](#)

お知らせ > 国際関係学部国際学科の羽後静子教授が国際交流推進功労者（個人の部）として表彰されました

- お知らせ

学生生活

入試情報
- イベント

Chubuly Style

留学・国際交流
- 中部大学について

就職・キャリア

地域連携・生涯学習
- 学部・大学院

研究

教員情報

